

大学院 鍼灸学研究科

通信教育課程（修士課程）

2017年度募集要項

*MEIJI UNIVERSITY OF INTEGRATIVE MEDICINE
GRADUATE SCHOOL OF ACUPUNCTURE & MOXIBUSTION*

*COURSE OF ACUPUNCTURE & MOXIBUSTION
CORRESPONDENCE COURSE*

明治国際医療大学大学院

求める学生像

アドミッション・ポリシー

【鍼灸学研究科鍼灸学専攻（通信教育課程）】

鍼灸医学の学術に高い関心を持つ人を求めています。さらに、

- ① 高い倫理観と人を思いやる心を持ち、人との融和を大切にする人
- ② 科学的に究明しようとする研究心旺盛な人
- ③ 研究や臨床に粘り強く課題に取り組むことができる人

を求めています。

目 次

I 概要

1. 鍼灸学専攻の目的.....	1
2. 修業年限.....	1
3. 専攻分野・研究内容.....	1
4. 履修方法.....	2
5. 修了要件および授与される学位等.....	2
6. 教育課程および選択分野別履修一覧表.....	3
7. 特別研究テーマ.....	4

II 募集要項

1. 募集人員.....	6
2. 出願資格.....	6
3. 試験日程等.....	7
4. 選考試験.....	7
5. 受験にあたっての留意点.....	8
6. 選考方法.....	8
7. 出願手続き.....	9
8. 入学手続き等.....	9
9. 長期履修学生制度.....	10
10. その他.....	10

試験会場案内.....	11
-------------	----

I 修士課程（通信教育課程）の概要

1. 鍼灸学専攻の目的

鍼灸学専攻は、伝統鍼灸学、基礎鍼灸医学、臨床鍼灸学及びヘルスサイエンス鍼灸学の各分野における研究者としての資質及び研究能力を養うことを目的とします。

2. 修業年限

標準修業年限は2年です。

また、本課程への出願者には、長期履修学生制度を適用します。本制度を利用する者は、入学出願時に所定の手続きを経て認められた場合に、修業年限を3年とする履修コース（3年制コース）又は4年とする履修コース（4年制コース）を選択することができます。

3. 専攻分野・研究内容

専攻分野は、I. 伝統鍼灸学 II. 鍼灸基礎医学 III. 鍼灸臨床医学 IV. ヘルスサイエンス鍼灸学 の4つに区分します。

1) 伝統鍼灸学分野

医学古典や東洋医学の理論、経絡経穴学、四診法、伝統鍼灸学の治療法などに関する専門的な知識を学修するとともにそれらに関する研究を行う分野です。東洋医学の基礎、伝統鍼灸学などに関する特論（講義）、演習、研究法を学修し、特別研究において上記の研究課題を追求します。

2) 鍼灸基礎医学分野

形態学、機能学、免疫学、薬理学に関する専門的な知識を学修するとともに鍼灸刺激の生体反応とその機序解明に関わる研究を行う分野です。形態学、機能学、免疫・生化学、薬理学、基礎鍼灸学（鍼灸理論や鍼灸技術）の特論（講義）、演習、研究法を学修し、特別研究において鍼灸刺激の生体反応およびそれらの作用機序などを追求します。

3) 鍼灸臨床医学分野

鍼灸臨床と深く関わる疾患や症候に関する専門的な知識を学修するとともにそれらに対する鍼灸治療の臨床効果とその機序解明に関する研究を行う分野です。内科学、整形外科、外科学、脳外科学、麻酔科学、泌尿器科学、内科系臨床鍼灸学、整形外科系臨床鍼灸学、外科系臨床鍼灸学の特論（講義）、演習、研究法を学修し、特別研究において上記の研究課題を追求します。

4) ヘルスサイエンス鍼灸学分野

スポーツ鍼灸、予防・未病医学、美容鍼灸、産業鍼灸・高齢鍼灸などの鍼灸医学の応用領域に関する専門的な知識を学修するとともにそれらの領域における鍼灸の有効性に関する研究を行う分野です。健康鍼灸学、スポーツ鍼灸学、加齢鍼灸学の特論（講義）、演習、研究法を学修し、特別研究においては上記の研究課題を追求します。

4. 履修方法

単位の修得の仕方

- (1) 基盤科目の特論 1 4 単位、実験研究法 2 単位、及び専門科目の特別研究 8 単位は必修とし、専門科目の指定された選択科目の中から実験研究法 2 単位以上、演習 4 単位以上を選択します。
- (2) 合計30単位以上を修得しなければなりません。

5. 修了要件および授与される学位等

1) 修了要件

修士課程の修了要件は、在学年数 2 年以上、授業科目の取得単位数 30 単位以上とし、かつ必要な研究指導を受けた上、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査および最終試験に合格することとする。

2) 学 位

上記 1. の要件を満たした者に対し修士（鍼灸学）の学位を授与します。

3) 資 格

本研究科を修了した者は、はり師・きゅう師の学校（養成施設）における専門基礎分野および専門分野に関する科目の教員資格が認められています。ただし、教授できる授業科目については、原則として専攻した分野に関連する領域となります。

6. 教育課程および専攻分野別 履修一覧表

[鍼灸学専攻（通信教育課程）修士課程]

科目区分	授業科目	授業を行う年次	伝統鍼灸学	鍼灸基礎医学	鍼灸臨床医学	ヘルスサイエンス鍼灸学	備考
			必要単位数	必要単位数	必要単位数	必要単位数	
授業科目の概要	統合医療学特論Ⅰ	1	2	2	2	2	
	統合医療学特論Ⅱ	1	2	2	2	2	
	最新鍼灸医学特論	1	1	1	1	1	
	学際領域鍼灸医学特論	1	1	1	1	1	
	基礎鍼灸医学特論	1	4	4	4	4	
	臨床鍼灸医学特論	1	4	4	4	4	
	実験研究法	1	2	2	2	2	
専門科目	伝統鍼灸学研究法	1	2				
	鍼灸基礎医学研究法	1		2			
	鍼灸臨床医学研究法	1			2		
	ヘルスサイエンス鍼灸学研究法	1				2	
	伝統鍼灸学演習	1・2	4				スクーリング有（2単位）
専門科目	鍼灸基礎医学演習	1・2		4			スクーリング有（2単位）
	鍼灸臨床医学演習	1・2			4		スクーリング有（2単位）
	ヘルスサイエンス鍼灸学演習	1・2				4	スクーリング有（2単位）
	特別研究	1～2	8	8	8	8	スクーリング有（4単位）
合計			30	30	30	30	

修了に必要な単位は、必修科目24単位と専門科目の研究法2単位以上、演習4単位以上を選択し、合計30単位以上とする。

7. 特別研究テーマ

〔鍼灸学専攻（通信教育課程）修士課程〕

分野	研究指導ユニット	特別研究テーマ	担当者
伝統鍼灸学	基礎鍼灸学Ⅰ （伝統鍼灸）	(1) ①医学古典に関する研究、 ②東洋医学の基礎理論に関する研究	斉藤宗則
		(2) ①経絡・経穴・反応点に関する実験研究、 ②医療概論および統合医療に関する文献研究・調査研究	渡邊勝之
		(3) ①東洋医学の診察法に関する研究、 ②経絡・経穴に関する基礎的、臨床的研究、 ③日本の伝統鍼灸に関する調査	和辻直
鍼灸基礎医学	解剖学	(1) 鍼灸刺激による組織構造変化に関する研究	熊本賢三 榎原智美
		(2) 筋組織機能発現に関わる遺伝子の解析 (3) 幹細胞を用いた腱、靭帯、筋の再生治療における鍼灸の効果	廣瀬英司 鳴瀬善久
		(1) 鍼灸刺激の作用機序、特に動物性機能に及ぼす影響に関する研究	中山登稔
	生理学	(2) 鍼灸刺激の作用機序、特に循環、呼吸、代謝などの植物性機能に関する研究	林知也
		免疫・微生物	(1) 免疫学と鍼灸臨床に関する研究
	薬理学	(1) 薬物の鍼灸刺激に伴う動態変化とその意義	桂昌司
	基礎鍼灸学Ⅱ （基礎鍼灸）	(1) ①鍼灸刺激の作用機序、特に鎮痛効果に関する基礎研究 ②鍼灸刺激の特性と治療効果に関する基礎研究	角谷英治
(2) 鍼灸の安全性に関する研究		角谷英治 新原寿志	
鍼灸臨床医学	内科学	(1) 呼吸器疾患の臨床的研究	苗村健慈
	整形外科	(1) 運動器系の臨床的研究	糸井恵
	脳神経外科学	(1) 脳・神経系の臨床的研究	樋口敏宏
	麻酔科学		—
	泌尿器科学	(1) ①泌尿器系の臨床的研究 ②泌尿器症状の臨床的研究	邵仁哲
	眼科学	(1) 視機能改善、眼血流改善、加齢に伴う慢性炎症に対する科学的根拠に基づいた鍼灸治療の研究	山田潤
	臨床鍼灸学Ⅰ （内科系）	(1) 肥満・糖尿病の研究	石崎直人
		(2) 精神神経科領域もしくは緩和医療領域の研究	福田文彦
	臨床鍼灸学Ⅱ （整形外科系）	(1) 運動器系疾患・症候に対する鍼灸治療の研究	井上基浩
	臨床鍼灸学Ⅲ （外科系）	(1) 排尿障害の疫学研究	北小路博司
		(2) 泌尿器症状の臨床的研究	
		(3) 鍼灸臨床教育における疫学調査	
		(4) 産婦人科領域の鍼灸治療に関する文献・疫学的研究	北小路博司 田口玲奈
		(5) 自律神経機能障害の臨床的研究	伊藤和憲 谷口授
(6) 鍼の鎮痛・抗ストレス作用に関する研究			
(7) 「筋骨格系の痛みに関する臨床的研究」もしくは「慢性痛の臨床的研究（セルフケアを含む）」	伊藤和憲		

分野	研究指導ユニット	特別研究テーマ	担当者
ヘルスサイエンス 鍼灸学	保健・老年 鍼灸学Ⅰ	(1) スポーツ傷害の臨床的研究	片山憲史
		(2) 生活習慣病予防に関する臨床的研究	廣正基
	保健・老年 鍼灸学Ⅱ	(1) 高齢者の健康の維持と向上における鍼灸治療の有用性に関する臨床的あるいは調査研究 (2) 高齢者疾患（パーキンソン病、認知症、COPDなど）に対する鍼灸治療の有効性に関する臨床的あるいは調査研究 (3) 高齢者福祉施設（特養等）入所者に対する鍼灸治療や健康状態に関する調査研究	江川雅人
		(1) アンチエイジングとしての鍼灸治療の可能性と有用性に関する臨床的あるいは調査研究	江川雅人 鶴 浩幸

Ⅱ 修士課程（通信教育課程）募集要項

1. 募集人員（修業年限2年）

研究科名	専攻名	募集人員
鍼灸学研究科	鍼灸学専攻 (通信教育課程)	16名

(注) 入学定員にかかわらず、本大学院の目的および趣旨に鑑み成績・人材等が相応しくない者は入学を許可しない。

2. 出願資格

原則、鍼灸に関する実務経験を3年以上有し、次のいずれかに該当する者

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者、又は平成29年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者、又は平成29年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者、又は平成29年3月までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により、大学院に入学した者であって、本大学院において教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 本大学院の個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で22歳以上のもの

(注) 上記(8)(9)に基づき出願を希望する者は、あらかじめ本学入試事務室までお問い合わせください。なお、本大学院において入学資格審査の実施を希望する者は、入学試験の出願開始日の1カ月前までに当該審査の受審申請が必要です。

本通信制大学院では、専修学校、短期大学等ではり師、きゅう師の免許を取得した後、鍼灸に関する実務経験（教員養成課程での就学期間を含む。）を3年以上有している方には、原則、入学資格を認めています。
このことから、上記の場合に限り「入学資格認定申請書」「学習歴等の調書」を出願書類に添えて提出いただくことができます。なお、上記以外の場合は、出願開始1カ月前までの提出をお願いします。

3. 試験日程等

1) 試験日程・会場

試験区分	出願期間	試験日	試験会場
一 次	28年8月15日(月) ～8月26日(金)	28年9月3日(土)	明治国際医療大学 〔京都府南丹市〕
二 次	29年1月10日(月) ～1月20日(金)	29年1月28日(土)	京都府中小企業会館 〔京都市右京区〕
三 次	29年2月20日(月) ～3月8日(水)	29年3月13日(月)	ホテル京都エミナース 〔京都市西京区〕

(注) 先の募集において定員を充足した場合には、募集は実施しない。

2) 合格発表・入学手続締切日

試験区分	合格発表	入学手続締切日
一 次	28年9月16日(金)	28年10月7日(金)
二 次	29年2月10日(金)	29年3月3日(金)
三 次	29年3月17日(金)	29年3月31日(金)

3) 合格発表について

本学3号館前掲示板に掲示、及び特設ホームページにて発表するとともに、本人宛書面にて通知する。なお、電話等による問い合わせには一切応じない。

4. 選考試験

1) 科目・配点

試験科目等	出題領域	配点
専 門 科 目	専門基礎分野(基礎医学・臨床医学) 専門分野(基礎鍼灸学・臨床鍼灸学)	100点
外 国 語	英語(辞書持込み可)	100点
口 頭 試 験	すべての分野から試問	100点

注1. 「専門科目」は、「基礎医学」から2問、「臨床医学」「基礎鍼灸学」「臨床鍼灸学」から各1問の計5問が出題され、そのうち2問を選択のうえ解答する。

注2. 持込み可能な辞書は、和英・英和・英英辞典に限る(電子辞書等不可)。

なお、次のいずれかの条件を満たす場合は、「外国語」を免除します。

(1) 実用英語技能検定準1級以上

(2) IELTS アカデミックモジュール5.0点以上

(3) TOEFL Internet-based Testing 61点(Paper-based Testing500点)以上のスコア

(4) TOEIC 600点以上のスコア

2) 試験時間

1次・2次募集

9:30～9:40	9:40～10:40	10:40～10:50	10:50～11:50	13:00～※
受験上の説明	専門科目	休憩	外国語	口頭試験

3次募集

9:50～10:00	10:00～11:00	11:00～11:10	11:10～12:10	13:00～※
受験上の説明	専門科目	休憩	外国語	口頭試験

※口頭試験の開始時間は、予告なく変更する場合があります。

5. 受験にあたっての留意点

- (1) 受験者は必ず受験票を携帯し、筆記試験場では机の上に置いて試験監督者の照査を受けること。
- (2) 試験開始20分前までに筆記試験場に入場すること。特別の事由により試験に遅刻した者は係員に申し出ること。
- (3) 試験開始後20分を経過すると入場できない。

6. 選考方法

入学者の選考は、筆記試験、口頭試験の結果を総合して合否を判定する。

7. 出願手続き

1) 出願書類等

書類等	摘要
入学願書、受験票 〔本学所定様式〕	注意事項をよく読んで記入すること ※指導教員の面談を受け、押印を得てください。
成績証明書	出身学校（鍼灸系）の学校長作成のもので開封無効
卒業（見込）証明書	出身大学（専門学校）において作成したもの
研究計画書	指導教員と面談のうえ合意のもと、研究課題に対する研究内容等の計画について、2,000字程度でまとめる。ワープロソフト等を使いA4版縦型横書きで作成。手書きは不可とする。（本学ホームページから様式をダウンロード）
はり師・きゅう師 免許証写し	免許証のコピー（A4版に縮小）を提出する
入学検定料 〔本学所定様式〕	入学検定料納付書に必要事項を記入の上、銀行振込み、郵便為替または現金にて納付すること
受験票送付用封筒 〔本学所定様式〕	380円切手を貼付のうえ、必要事項を記入すること
長期履修学生申請書 〔本学所定様式〕	長期履修学生制度を申請する者は、必要事項を記入のうえ、指導教員の面談を受け、押印を得ること
その他	入試事務室で必要と認める書類

（注）外国籍者については、在留資格を確認できる書類（外国人登録済証明書又は入国査証の写しのいずれか）を提出すること

2) 出願手続き

消印有効とします

郵送の場合：必ず「簡易書留」扱いとしてください。

持参の場合：本学 入試事務室受付まで持参してください。

※ 受付時間 午前9：30～午後4：00（土・日・祝除く）

8. 入学手続き等

1) 入学手続き

所定の期日迄に次の書類と学納金を納入して下さい。

〔提出書類〕 ①誓約書(本学所定のもの)

②写真 1枚

- ・縦3cm×横2.5cm
- ・上半身・正面・無帽
- ・撮影後3カ月以内のもの

（注）詳細については、合格通知送付の際、書面を同封します。

2) 学納金

区 分	1年次 所要経費		2年次以降所要経費	
	入学手続時納入	後期納入	前期納入	後期納入
入 学 金	300,000 円	—	—	—
授 業 料	450,000 円	450,000 円	450,000 円	450,000 円
計	750,000 円	450,000 円	450,000 円	450,000 円

※1. 教育振興会費 20,000 円を入学手続時に別途徴収します。

※2. 学校法人明治東洋医学院の設置する学校の出身者には、入学金を減免します。

3) 入学検定料 30,000 円

ただし、海外からの入学検定料の納入についてはみずほ銀行の規定に基づき、34,000 円（円建て送金：入学検定料 30,000 円、被仕向送金手数料 1,500 円、円為替取扱手数料 2,500 円）を納入ください。

9. 長期履修学生制度

本課程への出願者には、長期履修学生制度を適用します。

本制度を利用する者は、入学出願時に所定の手続きを経て認められた場合に、修業年数を3年とする履修コース（3年制コース）又は4年とする履修コース（4年制コース）を選択することができます。

なお、長期履修学生の学納金は、次のとおりとします。

【3年間の長期履修の場合】

区 分	1年次 所要経費		2年次以降所要経費	
	入学手続時納入	後期納入	前期納入	後期納入
入 学 金	300,000 円	—	—	—
授 業 料	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
計	600,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円

【4年間の長期履修の場合】

区 分	1年次 所要経費		2年次以降所要経費	
	入学手続時納入	後期納入	前期納入	後期納入
入 学 金	300,000 円	—	—	—
授 業 料	225,000 円	225,000 円	225,000 円	225,000 円
計	525,000 円	225,000 円	225,000 円	225,000 円

10. その他

- (1) 出願書類に不備がある場合には、受付をしないことがあるので十分注意してください。
- (2) 一旦提出された出願書類および納入された入学検定料は、いかなる理由があっても返還いたしません。
- (3) 身体の障がいのため、受験の際、特別な配慮を必要とする者は、出願の前に申し出てください。
- (4) 学生募集要項等に関して、不明な点等がある場合には、本大学院入試事務室に照会してください。

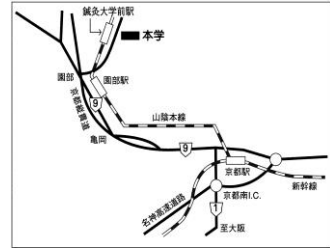
試験会場案内

明治国際医療大学

京都府南丹市日吉町 TEL. 0771-72-1188

(交通)

J R 京都駅から山陰本線（嵯峨野線）で「鍼灸大学前」駅下車（約 60 分）
ただし、途中の園部駅で乗り換えが必要な場合があります。
※車での来校も可能です



京都府中小企業会館

京都市右京区西院東中水町 17 番地（西大路五条下ル東側）

TEL. 075-314-7171

(交通)

- ・ 阪急西院駅より（南に徒歩 15 分）
- ・ 市バス 西大路五条下車、徒歩 1 分
- ・ J R 京都駅より 市バス 西大路花屋町下車、徒歩 1 分
- ・ J R 丹波口駅より徒歩約 13 分



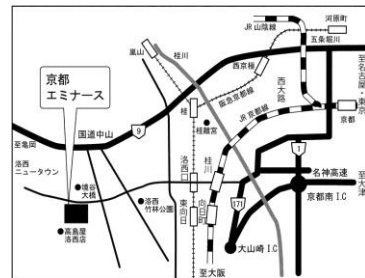
ホテル京都エミナース

京都府京都市西京区大原野東境谷町 2-4（洛西ニュータウン内）

TEL. 075-332-5800

(交通)

- ・ 阪急京都線桂駅西口より市営バス西 1、西 2、西 5 で約 13 分、境谷大橋下車
- ・ 阪急京都線洛西口駅より市営バス西 4 で約 10 分、境谷大橋下車
ヤサカバス・京都交通バス・阪急バスもあります。
- ・ J R 京都駅正面より市営バス 33 で約 35 分、境谷大橋下車、タクシー約 25 分
- ・ J R 桂川駅より市営バス、ヤサカバスで約 9 分、境谷大橋下車





明治国際医療大学
Meiji University of Integrative Medicine

個人情報の取扱いについて

大学案内の請求や入学試験の出願にあたってお知らせ頂いた氏名、住所、その他の個人情報は、厳重かつ適切な管理の下、次の目的で利用致します。

- ①大学案内、オープンキャンパス、進学相談会等の大学情報の提供
- ②入学試験にかかる業務
- ③入学に伴う業務
- ④入学後、学校事務に関する業務

なお、無断でこの目的以外に個人情報の利用又は第三者に開示、提供致しません。

◆ 詳細お問い合わせ ◆

〒629-0392 京都府南丹市日吉町

明治国際医療大学 入試事務室 TEL. 0771-72-1188 (直通)

<http://www.meiji-u.ac.jp/>